

# セラピストの活躍 Activities of therapists

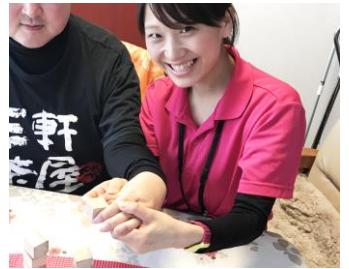
転職のポイントって人それぞれだと思いませんか！私の場合、前職がシフト制だったので、完全週休2日制が絶対条件！日曜日と他1日を組み合わせるとの完全週休2日、やっぱり魅力的でした。入社してみると、1日7件21ポイントの日でも通常18時半には退社できちゃいます。月末は報告書作成のための残業もありますが、自分のさじ加減で仕事の配分が出来るので、アフターファイブも充実しています。

うちの会社の良いところは、決められた規則や枠組みの中なら、割と自由に仕事ができるところ！それはリハビリ内容も一緒です。在宅ならではの視点で、利用者様のイキイキした生活の援助が出来る最高の環境です。またブランクによる知識や技術の停滞についても、研修や勉強会にも力を入れてくれる会社なので、心配ご無用です。(笑)

正直なところ1つ辛いのは、四季の変化の直撃。暑さや日焼け、極寒…、特に女子には辛いですよ。でもこれも先輩方の知恵と支えで、もう慣れちゃいました。働きやすい環境と仲間で、気付けばもう5年目です(笑)。皆さん、是非(株)トータルライフケアで、一緒に利用者様のイキイキを支援してみませんか！？  
(5年目の現場より)

## 作業療法士

廣澤 早也香  
2013年4月入社 用賀配属



入職して驚いたことがあります。それは社内の雰囲気が良いことです。一緒に働くスタッフはとても感じ良く、気持ちよく一緒に働いています。

また、在宅STが気になる訪問診療の医師との連携の良さにも驚きました。どうしても、電話でご相談することが多いのですが、どの訪問診療の先生もとてもやさしく困ったことや相談事にも丁寧に応えて下さいます。在宅でのリハビリは病院などとは違って、環境が限られていないため、どのご利用者様もその人らしくイキイキと生活されています。訪問リハビリは、そんなその人らしい生活に携われる仕事です。

さらに、弊社ではリハナースとって、ナースも簡単なリハビリを代わりに行ってくれます。在宅リハビリでは介入できる回数に限られています。他の日にナースが伺うことで、リハビリの頻度が増えることになりやす。そのため、よりクオリティの高いサービスが行えて、ご利用者様についての話し合いもよりスムーズにできます。  
(2年目の現場より)

## 言語聴覚士

長谷川 敦子  
2011年5月入社 用賀配属



訪問業務の「実際の生活の場で、ご利用者様やご家族とじっくり寄り添って60分の時間を使うことが出来ること」これは私にとって非常に魅力に感じている点です。住み慣れた家で、地域で安心して暮らしていきたいという思いに対し、プロとしてサービスを提供し、ご利用者様とその家族がその人らしい生活を過ごすための「ひとつの支え」となれるようサポートする訪問看護業務は、非常にやりがいと充実を感じることが出来ます。

病院勤務の方より「一人で訪問する不安」をよく耳にします。確かに一人で判断し対応する責任、重圧は大きいかもかもしれません。しかし弊社では看護師とセラピスト、部下と上司などの垣根なく気軽に話し合い、助け合える人間関係と環境があります。また事故等問題が生じて、所長主任によるサポート以外にも専門スタッフによる連絡体制も整っているため安心して働くことができますよ。一緒に在宅ケアを支える柱の一本になりますか！？  
(9年目の現場より)

## 理学療法士

井上 和彦  
2008年11月入社  
奥沢訪問看護 主任

